

官民研究開発投資拡大プログラム（P R I S M）
「革新的フィジカル空間基盤技術」運営委員会（第1回）

1. 日 時 : 平成29年9月7日（木） 13:00－15:00

2. 場 所 : 中央合同庁舎4号館 2階 共用第3特別会議室

3. 出席者 : (敬称略)

（総合科学技術・イノベーション会議）

久間 和生 常勤議員 P R I S Mガバニングボード議長
（議長）

佐相 秀幸 領域統括
（運営委員）

金山 敏彦 産業技術総合研究所 フェロー

斉藤 史郎 株式会社東芝 執行役上席常務 技術統括部長

益 一哉 東京工業大学科学技術創成研究院 研究院長 教授
（事務局）

生川 浩史 内閣府 科学技術・イノベーション担当 審議官

千嶋 博 科学技術・イノベーション担当 政策企画調査官

武田 憲昌 科学技術・イノベーション担当 企画官

夏目 穰 科学技術・イノベーション担当 政策調査員

三須 義竜 科学技術・イノベーション担当 政策調査員

4. 議事

【配布資料に非公表の情報を含むため非公開】

（1）運営委員会開催趣旨説明

（2）P R I S M革新的フィジカル空間基盤技術運営委員会 運営要領について

（3）実施方針現状案説明

（4）フィジカル空間領域における最新技術動向

金山委員、斉藤委員、益委員

（5）実施方針討論

5. 配布資料

資料1－1 官民研究開発投資拡大プログラムについて

資料1－2 官民研究開発投資拡大プログラムに係る推進体制について

資料1－3 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針

資料1－4 官民研究開発投資拡大プログラムに係るガバニングボード 運営要領

資料1－5 官民研究開発投資拡大プログラム運営委員会の設置について

資料2 官民研究開発投資拡大プログラム（P R I S M）

革新的フィジカル空間基盤技術運営委員会 運営要領（案）

資料 3	P R I S M「革新的フィジカル空間基盤技術」実施方針（案）
資料 4－1	フィジカル空間での価値創出に向けて（金山委員）
資料 4－2	東芝における C P S 関連事例のご紹介（斉藤委員）
資料 4－3	I o T 群知能未来システムに向けた新機軸のデバイス研究開発（益委員）
資料 5	P R I S Mフィジカル空間 スケジュール

6. 議事要旨

（1）運営委員会開催趣旨説明

資料 1－1、1－2、1－3、1－4、1－5に基づき、武田企画官より制度説明がなされた。

（2）PRISM 革新的フィジカル空間基盤技術運営委員会 運営要領について

資料 2 に基づき、千嶋政策企画調査官より説明がなされ、議決された。

（3）実施方針現状案説明

資料 3 に基づき、佐相領域統括より説明がなされた。

（4）フィジカル空間領域における最新技術動向

資料 4－1、4－2、4－3に基づき、金山委員、斉藤委員、益委員より説明がなされた。

（5）実施方針討論

上記議事を踏まえ、資料 3 の議論が行われた。

（6）その他

資料 5 に基づき、千嶋政策企画調査官より説明がなされた。